

令和4年度 都市整備部長「政策宣言」達成状況

都市整備部長 吉田 忠

○ 令和4年度重要事業

事業名	安全・安心な道路網の確保
目標	地域を連絡する道路や生活に密着した道路の整備を進め、交通ネットワークの強化を図ります。 また、橋梁の長寿命化や幹線道路の補修工事を実施し、安全で安心して利用できる道路環境を確保します。
年度末達成状況	道路改良事業では、市道朴木赤井線・大門針原線・三ヶ34号線、橋梁長寿命化修繕事業では、作道橋及び小杉大橋、また、舗装補修事業として、市道本田土合線・大門本江大白線・今井小杉白石線の工事を実施しました。
自己評価	計画どおり事業を進めることができました。引き続き、道路改良工事、橋梁長寿命化修繕工事、舗装補修工事に取り組み、交通ネットワーク強化と安全で安心な道路環境の確保に努めます。

事業名	憩いとうるおい環境の充実
目標	にぎわいや憩いの場を創出する公園については、民間活力を生かした公園整備や公園施設の計画的な更新や補修により、快適性や機能の充実を図ります。
年度末達成状況	民間活力による公園整備事業として、本開発地区土地区画整理事業内において、公園整備事業者を公募により選定し、建設に関する契約の締結を行いました。また、計画的な公園施設の更新では、足洗瀧公園の南側のトイレ更新工事を実施しました。
自己評価	民間活力を生かした公園整備については、令和5年度末の完成に向けて工事着手しており、目標は概ね達成できました。 また、計画的な公園施設更新については、引き続き、適切な事業推進に努めてまいります。

事業名	住環境の充実
目標	災害に強く安全で快適な住環境づくりを推進するため、引き続き、木造住宅の耐震化を促進するとともに、老朽空き家の対策支援を行います。 また、市営住宅の適正な維持管理及び長寿命化を進めます。
年度末達成状況	防災対策のために木造住宅耐震改修で5件、また、良好な住環境の形成に向けた老朽危険空き家の解体9件に対し、補助を実施しました。また、市営住宅については、殿村市営住宅1号棟において屋上防水工事を実施しました。
自己評価	安全で快適な住環境を整えるため、引き続き、木造住宅の耐震化や老朽空き家の解消につながる制度の充実を図ってまいります。また、市営住宅については、引き続き、適正な維持管理に努めるとともに、計画的に長寿命化を進めてまいります。

